

主催
京都大学東アジア経済研究センター

共催
太平洋協会
太平洋諸島学会
太平洋諸島センター

後援
京都大学東アジア経済研究センター支援会

アジア自動車シンポジウム 2017
太平洋島嶼国の放置車問題解決に向けて
ーリサイクル困難国において解体事業を成り立たせる道ー

■東京会場 2017年11月6日(月) 13時
京都大学東京オフィス(新丸の内ビルディング 10階)

司会 京都大学 経済学研究科准教授 田中 彰

挨拶

13:00-13:15

太平洋協会理事長/太平洋諸島学会会長 小林 泉

〈報告〉

13:10-15:30

太平洋諸島研究所 所長

小川 和美

太平洋島嶼国の社会経済の特徴

京都大学 経済学研究科教授

塩地 洋

なぜ放置車が発生するのか、いかに解決できるか

セントパーツ代表取締役社長

種谷 謙一

太平洋島嶼国における中古車解体事業へのアドバイス

〈パネルディスカッション〉

15:40-17:00

外務省大洋州局大洋州課課長

山口 大治(折衝中)

国際協力機構地球環境部課長

伊藤 民平

環境省リサイクル推進室室長補佐

泉 知行

経済産業省自動車課課長補佐

網島 健

城西大学経済学部准教授

貫 真英

報告者 3名

懇親会

17:10-18:30

挨拶 太平洋諸島センター所長 斎藤龍三

参加の御申込は、塩地 shioji@econ.kyoto-u.ac.jp 宛に、①会場名、②氏名・所属、③懇親会出欠を御連絡ください。シンポジウムの参加費は無料、懇親会参加費は 2000 円です。ただし支援会会員は懇親会も無料です。東京会場は定員 70 名、京都会場 100 名です。お早めにお申し込みください。支援会への入会につきましては塩地までお問い合わせください。